

## 文化祭 各クラスの感想(Part 2)

### 3年4組 S・R

#### 『This is the real HIGH SCHOOL MUSICAL.』

この機会に自分の本心を語ろうと思う。ダンスリーダーをすることになった時、やる気はあった。だけど「絶対にグダる」と思っていたので、僕は表面上だけはちゃんとして、実は手を抜いて練習していた。他のチームのダンスリーダーがしんどい思いをして、悩みながらダンスを形にしていく姿を見て「何でそんなに必死にするんやろう。グダるのにな。」と思っていた。しかし、皆が助け合いながら、だんだんと一つになっていくにつれて「このままではいけない。自分も本気でやろう。」と決意した。本気で文化祭に向き合うと、あることに気付いた。本気になることは恥ずかしいものだと思っていたが、違っていた。とても、カッコいいことだと気付くことができた。多分、クラスの皆はしんどくて「もう、しんどい」「もう、やりたくない」とも思ったこともあると思う。リーダー・サブリーダーも悩んで立ち止まったこともあったと思う。たくさんの葛藤・悩みを抱えたまま迎えた本番。緊張しまくったよな。不安を抱えながらも、舞台はどんどん進んでいき、エンディングの30人でのダンスが始まった。長いようで短かった練習や、リーダーたちの苦悩と頑張りで作ったダンスがもう終わるのかと思うととても哀しかった。終わりがたくないと強く思った。最後に僕は少しだけ泣いてしまった。文化祭を通して、本気になることの素晴らしさを知ることができた。本当に有難う。4組のみんな、残りの高校生活本気で楽しもう！We are HSM!!



### 3年5組 S・T

#### 『バズの恒星日誌』

最後の文化祭、1・2年生の頃よりかは頑張ろうと思っていました。しかし、初めの頃は、本気で取り組めていませんでした。恥ずかしがり屋な僕は、全校生徒の前に立ち、演技をすることがとても嫌に思っていたからです。そんなとき、朝早くに、他クラスの教室から大きい声が聞こえてきたので見に行くと、これでもかと思いがらい大きな声でセリフ練習をしている姿を見ました。その姿に自分自身、心を打たれ、僕も頑張らなければいけないと感じました。それからは、出来る限り放課後残って、クラスメイトと一緒にセリフを言い合ったり、ダンスを覚えたり、一生懸命取り組むようになりました。しかし、文化祭が近づくにつれて、お互いの意見がぶつかり合い喧嘩になったり、なかなか練習に参加してくれないクラスメイトがいたり、思うように練習が進まず焦りを感じました。しかし、リーダーたちの熱い想いや声かけによって、早朝や放課後に練習参加するクラスメイトが日に日に増えていきました。

文化祭当日のオープニングは、軽音楽部の演奏と書道パフォーマンスから始まり、とても盛り上がりました。自分たちの出番の前は、体の震えが止まらなくなるくらいとても緊張していました。いざ、舞台に立ってみると、楽しくて、今まで味わったことのない高揚感で満ちていました。少しアクシデントもありましたが、クラスメイト全員が全力を出して、最後までやりきることが出来て本当によかったです。他クラスの舞台発表も全力で取り組んでいて、感動しました。午後はおいしいピザや迷路なども楽しむことができ、人生の中で1番の最高の文化祭でした！

